ホームページ用「教員紹介」(提出用)

平成 2024 年 4 月 1 日現在

教 員 氏 名	大橋優美子
職位	教授
一端 上 所属学部・学科	看護学部看護学科
学位	法学部修士、教育学修士
1 1 1 T	(公子印修工、教育子修工)
学内の役職・委員会	看護学部学部長、評議会、全学学部長会、全学教授会、看護学部教授会、看護学部教
	務委員会、看護学部入学試験委員会、看護学部人事委員会など
授業担当科目	看護倫理、成人看護学、看護関係法規、看護事例演習、卒業演習
専門分野	基礎看護学・成人看護学・精神看護学
著 書	 昭和40年5月~令和元年まで省略(著書15冊)
	16 「看護学習辞典第3版」和4年10月(Gakken)
論 文・学会発表・シ	<論文>昭和 45 年 8 月~令和元年まで省略(35 編)
ンポジウム・講演・紀	<学会発表・シンポジウム>令和元年まで省略(78 編)
要•雑誌	<講演>昭和42年~令和元年まで省略(64回)
	1. 老年期の健康教育(脳の働きと身体の関連)令和元年 12 月東京都墨田区
	2. 生活習慣病の予防(水とからだ)令和2年2月東京都墨田区
	3. 生活習慣病の予防(運動によるからだつくり)) 令和2年12月東京都墨田区
	4. 生活習慣病の予防(糖質のからだの中での働く)令和3年2月東京都墨田区
	5. 生活習慣病の予防(笑顔で生きよう)令和3年12月東京都墨田区
	<紀要>平成27年3月まで省略
	松蔭大学のみ
	1.「蔭大学看護学の初年度教育の実践報告―1年生の取り組み」共同
	創刊号 2016 年 3 月
	 2.「N95 マスクの定量的フィットテストを導入した看護学生の教育実践報告」共同
	第 2 号 2017 年 3 月
	 3. 「今、看護教育専門家の必要性」第一報 学士看護教育専門家のリーダー力
	第7号 2022年3月 単著
	 4.「今、看護教育専門家の必要性」第二報 リーダーの資質を養う習慣
	第8報 2023年3月 単著

社会貢献	・全国看護教員研究学会企画委員(昭和38年4月~42年3月)
	・全国看護教員研究学会副会長(42年4月~44年3月)
	・全国看護教員研究学会会長(昭和44年4月~46年3月)
	・文部省大学審議委員(昭和 50 年~54 年の 4 年間)
	・文部省大学医務課(看護教員養成課程講師基礎看護、成人看護学担当)6年間
	・厚生省看護師国家試験委員(昭和48年より10年間)
	・厚生省看護学校設置審査委員(昭和50年より4年間)
	・厚生省医務課病院審査委員(昭和46年~50年)
	東京都医務課看護担当(東京都看護教員養成課程講師基礎看護、成人看護学担当)
	12年間
	・東京都墨田区 NPO いきいきプラザ相談役(平成16年4月~20年3月)
国際協力	
所属学会	医学教育学会、看護学学会、看護科学学会、日本看護教育学会、日本感染看護学会、
	日本感染環境学会、